

「自分たちだけで来たらわからなかつたことばかり、トラブルヘルパーと一緒にだからできた、お願ひして本当に良かった」(丁様 女性 六十歳 お父様を介護中)

ご家族の旅行のご紹介です。周りの手を借りながらご自宅で日々工夫しながらがんばって介護しているご家族も外に出て、リフレッシュしてみてはいかがでしょうか。

トラベルヘルパーとの外出や旅行はそんなご家族のレスパイトケアにもお役に立っています。暗くなりがちな介護生活ですが、トラベルヘルパーの手を借りて、明るく毎日を過ごすきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

ご家族の旅行のご紹介です。周りの手を借りながらご自宅で日々工夫しながらがんばって介護しているご家族も外に出て、リフレッシュしてみてはいかがでしょうか。



こんにちは。  
あ・える俱楽部  
の篠塚千弘です。  
今回は在宅介護



# にこにこ新聞

Vol.88 2018年5月  
在宅介護家族  
特集号

発行人：篠塚恭一  
編集：SPI 管理部



特急あづさ11号の車窓の眺めを楽しみながら出発です。

「24時間付きつきりの奥様にもご旅行を楽しんで頂けるように全力でサポートします」とトラベルヘルパー。たまにはご褒美を!

浅間温泉、玉の湯さんでは、リフト付き貸切風呂にて入浴。リフト風呂は大体胸のあたりまでしか浸かれないものが多い中、肩まで浸かることが出来てトラベルヘルパーも感動!! ゆっくり温まっていただき、奥様がとても喜んでくださいました。ご本人も「いいぞ、いいぞ」と笑顔。

翌日は上高地へ。ご機嫌です。



森林浴をたっぷり楽しまれました。



松本城散策

奥様からの「来て良かった?」との言葉がけに「うん」と頷かれ、奥様も楽しまれ、途中お二人で手をつなぐ光景も。

そして、復路、あずさ18号では車いすから一般席へ移譲され、車中はすやすや。。。 「次はどこに行こう」と笑顔でした。

●岡安トラベルヘルパーより●

念願の上高地です。砂利道、悪路対応のジャリスターをレンタルされ春の上高地を満喫されました。過ごしやすく絶好の散策日和！

河童橋、大正池、梓川、残雪が残る山々を周りました。人間が手を付けてはいけない国立公園でも車いすで行けることにトラベルヘルパーとして感動しました。宿泊地の浅間温泉ではリフト付きの浴場で冷えたお身



戦後大連からひきあげてきた思い出の場所、家族の生活の基盤となつた場所、鳥取。周りになにがあるわけではない船舶が入港していた倉吉の港。もう一度懐かしい場所へ行つてどのように変わっているのか確かめたい。

ご家族とトラベルヘルパーが交代で自家用車を運転して思い出の場所を巡りました。

### 戦後過ごした思い出の地で絆を確かめた家族旅行



満州から引き揚げ船で帰還したものの行く先もなく苦労されたこと、引き揚げてからの一年間過ごした倉吉市の思い出がどんどん蘇りました。



### 通りがかりの犬に目を細められる

雨上がりの宍道湖畔をご家族で散策したり、松江城を車窓から見学され、島根ワイナリーではワイ

ホテルでの貸し切り風呂にて入浴では、デイサービスとは違い、気持ちが最高にいい、と嬉しい笑顔でした。倉吉市からだんだんと離れた』と、しみじみと呟かれています。



入院中から今回の旅行に踏み切ったいきさつやご家族の想い、お父様のリハビリへの取り組み姿勢などかがいながらドライブです。

三朝温泉を流れる川は、終戦後は生活の水として直接使用していたこと、浅いので泳いだことはない等、思い出されてました。

ンの試食を楽しむ、マスコットキャラクターと記念撮影も。



出雲大社 ←



依頼者はお嬢様。昨年6月に脳梗塞で入院されてすぐに、この旅行を企画された。と言うのも、緊急搬送の翌日に金婚式の旅行を予定。その事を目標にお父様の看病、介護に明け暮れた。出社前に病院、帰社後にも病院、土日は朝から晩までど、生半可な対応ではない。お母様と話しても、娘の献身的な前向きな行動を誇りに思われているのをひしひしと感じた。元来お父様はお家では無口で会話の少ない方とお嬢様からお聞きしていたが、ちょうど息子みた

無事に自宅へ到着すると、ほつとされ、トラベルヘルパーに握手を求められ、涙で再会を誓いました。

● 大泉トラベルヘルパーより ●

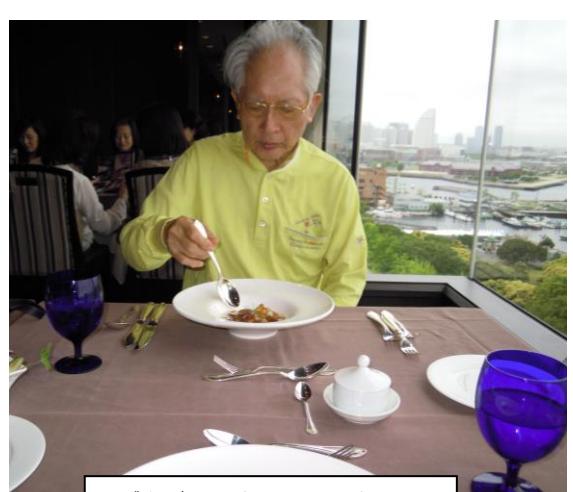


石見銀山では、従事されていたお仕事に関係があつたとのことで、大変な興味を持たれ、『間歩』とは鉱山の坑道を言うと、トラベルヘルパーに教えてくれました。

ご主人はお出かけ  
奥様はお留守番  
共にリフレッシュユ



いな年齢の私には、初日から満州で生まれ、引き揚げ船で長崎へ着き、現倉吉市で生活。お兄さんの仕事を手伝い、炭鉱関連会社の管理職として全国を飛び回ったことなど、経済や政治に至るまで、お嬢様は聞いたことがないと言わることまで、よくお話をしてくださいました。5日間も随行させて頂き、書ききれないほど、全てがエピソードであり、ハプニングもあった。(左:大泉トラベルヘルパー)



眺めの良いレストランでフレンチコース



東京タワーの蠟人形館へ



趣味のカメラを片手に季節の花を撮影



季節の風を感じに、旬のものを食しに、趣味のカメラを片手にリハビリを兼ねて近郊にトラベルヘルパーとお出かけです。

時々、奥様と一緒にご旅行も。



介護をされているご家族の皆さん、お疲れ様です。ご家族みなさんの気持ちのケア、トラベルヘルパーがお手伝いします。お気軽になんでも私たちにご相談下さい。荻田（左）、堀場（右）が、まずはお電話またはメールで対応させていただきます！お待ちしています。

ご家族一緒に時間、それぞれの時間、どちらも大切です。また介助が必要な方ももつと気軽に外出を楽しんだり、介護している家族の方がリフレッシュしたり、と、少しの工夫でより明るい暮らしを送れます。どうぞ上手にトラベルヘルパーを使って日々を笑顔で過ごして下さい。



トラベルヘルパーは全国各地で、さまざまなサービス・**AEL**  
普及活動を行っています  
介護が必要な方やご家族の中でも、まだ知らない方も  
多いので是非、告知にご協力下さい

**あ・える倶楽部**

03-6415-6480 FAX 03-6415-6488

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町6-11 ジョイヒルズ4F

Facebookやってます  
いいね！よろしくお願ひ  
します

「にこにこ新聞」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。